# 区役所の組織と事務室の配置を一部変更します

#### 新設・統合する組織(部・課)

#### 区政広報部(新設)

広聴・広報事務を充実するために設置し ます。

#### 📕 ゆいの森課(新設)

ゆいの森あらかわの施設管理・サービス 提供を実施し、中央図書館機能を図書館課 から移管します。

※複合施設準備室は廃止します

#### 交通対策課(統合)

交通対策課に属していた各係は、都市計 画課(交通計画担当)、生活安全課(交通 安全係)、施設管理課(自転車対策係)へ 移管します。

※その他の詳細は、**右図**を参照

#### 組織が変更となる事務

サンパール荒川・日暮里サニーホール・ム ーブ町屋の事務を、区民課施設管理係から、 文化交流推進課文化振興係へ移管します。

問合せ 総務企画課 ☎内線2211

主な組織変更 ※変更のある組織のみ記載					
区政広報部 (新設)	秘書課(総務企画部から移管)				
	広報課 (総務企画部から移管)				
管理部	<b>経理課</b>	庶務係(新設)			
区民生活部	区民課	荒川地域事務係(地域振興課から移管)			
		各区民事務所(地域振興課から移管)			
	区民施設課(地域振興課を名称変更)	施設計画係(区民課施設管理係を移管し、名称変更)			
		施設支援係(管理係を名称変更)			
	生活安全課	交通安全係(交通対策課から移管)			
地域文化スポーツ部	ゆいの森課 (新設)	管理・施設係(新設)			
	※複合施設準備室を廃止	文学館係 (新設)			
	地域図書館課(図書館課を名称変更)	ゆいの森サービス係 (新設)			
環境清掃部	清掃リサイクル課	リサイクルセンター係 (新設)			
福祉部	障害者福祉課	庶務係(新設)			
		障害サービス係 (新設)			
		支援調整係 (新設)			
防災都市づくり部	<b>一都市計画課</b>	交通計画担当(交通対策課から移管)			
	施設管理課	自転車対策係(交通対策課から移管)			
	※交通対策課を統合				

#### 区役所本庁舎・北庁舎・防災センターの配置を一部変更

#### **本庁舎**(右図)

2階の情報提供コーナーを地下1階に移転し、旧情報提供コー ナーの場所に、子育て支援部を拡張します。

**問合せ** 経理課 **☎**内線2251

交通計画担当を、2階から3階(都市計画課内)に移転します。 ※自転車対策係は、現在の場所(2階)から変更なし

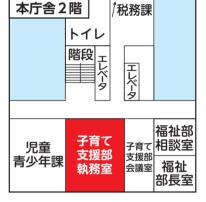
問合せ 都市計画課 ☎内線2811

### ■ 防災センター

交通安全係を、北庁舎2階から防災センター3階(生活安全課 内)に移転します。

問合せ 生活安全課 ☎内線494





## 国民健康保険料の改定等のお知らせ

国民健康保険料が改定されました。(右表のとおり)

#### ト保険料均等割額の減額

平成28年1月~12月の所得の合計が一定基準以下の世帯は、保険料の 均等割額が7割・5割・2割減額されます。

平成28年中に収入がなかった方も、保険料算定のため、収入状況の申 告をしてください(区民税の申告等を行った方は不要)。

#### ト保険料の減免措置の延長

被用者保険に加入していて、後期高齢者医療制度に移行した方の被扶養 者で、国民健康保険に加入することになった65~74歳の方は、国民健康 保険料の所得割額が免除、均等割額が5割軽減されます。 ※新たに該当する方は、減免申請書の提出が必要です

#### 保険料の納付方法

平成29年度の国民健康保険料納入通知書兼特別徴収通知書は、6月 中旬に送付します。

#### ●普通徴収(納付書または□座振替による納付)の方

年間保険料を6月~平成30年3月の10回(4・5月を除く)に分け て納付します(口座振替の第1回目の引き落とし日は6月30日)。

#### ●特別徴収(年金から差し引いて納付)の方

平成29年度4・6・8月の年金から差し引いて仮徴収額として納付 します(原則、平成29年2月の保険料と同額)。10月以降は、6月に 決定する年間保険料から4・6・8月に仮徴収した保険料の合計額を差 し引いた残りの額を10・12月、平成30年2月の3回に分けて年金から 差し引いて納付します。

#### 普通徴収の支払いは口座振替が原則です。

申込方法

保険証、預・貯金通帳、通帳で使用している印鑑を持参 し、区内の金融機関、ゆうちょ銀行・郵便局、各区民事 務所、区役所1階国保年金課で

※国保年金課の専用端末機では金融機関のキャッシュカードがあれば手続き可

### 国民健康保険料率

区分	基礎分(医療分)	後期高齢者支援金分	介護分
所得割料率	7.47%	1.96%	1.57%
均等割額	3万8400円	1万1100円	1万5600円
限度額	54万円	19万円	16万円

#### 国民健康保険料の計算方法

下表の❶・❷・❸を合計した金額が、世帯の年間保険料です。

#### ●基礎分(医療分)保険料

(所得割額)

加入者全員の賦課のもととなる所得 ×7.47%

※限度額54万円

(均等割額)

3万8400円×加入者数

#### ②後期高齢者支援金分保険料

(所得割額)

加入者全員の賦課のもととなる所得+ ×1.96%

※限度額19万円

(均等割額)

1万1100円×加入者数

#### **②介護分保険料(介護保険第2号被保険者(40~64歳))** ※限度額16万円 (所得割額) (均等割額)

40~64歳の加入者全員の 賦課のもととなる所得×1.57%

1万5600円× 40~64歳の加入者数

賦課のもととなる所得=所得(収入 – 必要経費※) – 基礎控除(33万円) ※給与所得控除、公的年金控除等

▶保険料の算定に関すること…☆内線2375

▶保険料の納付に関すること…☆内線2386

問合せ 国保年金課